



Juntos!! 中南米対日理解促進交流プログラム招へい

(SICA・キューバ グループ) 記録

テーマ：気候変動・防災

1. プログラム概要

【目的】参加者は域内主要課題の一つである気候変動や防災分野における日本の先進的な取組や技術について学び、自国での政策活かすことを主目的として実施しました。

【参加者】

以下 8 カ国の社会人 および学生 計 13 名

グアテマラ、コスタリカ、ドミニカ共和国、ニカラグア、ホンジュラス、エルサルバドル、パナマ、キューバ *順不同

【訪問地】

東京都、長崎県、福岡県

2. 日程

■ 事前学習（オンライン）：

1月31日 来日前オリエンテーション、本プログラム事前説明

■ 来日プログラム：

2月11日（日曜日） 入国

成田国際空港よりコスタリカ・ニカラグア・グアテマラ・エルサルバドル・ホンジュラス・ドミニカ共和国 訪日団入国

羽田空港よりホンジュラス・パナマ・キューバ 訪日団入国

2月12日（月曜日）オリエンテーションおよびテーマ別講義

【オリエンテーション】来日時オリエンテーション

【日本文化講義・体験視察】

浮世絵講義・体験視察

講師：牧野 健太郎氏

2月13日（火曜日）テーマ別講義及び視察

【テーマ関連講義】

外務省 中南米局 中米カリブ課長 佐藤 慎市

【視察】

国会議事堂

【表敬訪問】

柘植 芳文外務副大臣

2月14日（水曜日）移動・視察

東京都より長崎県・福岡県へ移動

【テーマ別視察・講義・平和学習】

雲仙岳災害記念館(まがだすドーム)

平和祈念公園・平和祈念資料館

2月15日（木曜日）視察・移動

【テーマ関連視察・講義】

タカミヤ環境ミュージアム視察

「カーボンニュートラル社会実現に向けた日本の取り組み - 政府の方針と地方の取り組み」赤木純子リサーチマネージャ IGES 北九州アーバンセンター

福岡県より東京都へ移動

2月16日（金曜日）【成果報告会】

2月17日（土曜日）羽田空港よりキューバ・パナマ・ホンジュラス 訪日団出国

成田国際空港よりホンジュラス・コスタリカ・グアテマラ・ニカラグア・

エルサルバドル・ドミニカ共和国訪日団出国

3. プログラム記録写真事前・来日後オリエンテーション



来日プログラム



2月12日【浮世絵講義】



2月13日【テーマ関連講義】外務省



2月13日【視察】国会議事堂



2月13日【柘植外務副大臣表敬訪問】



2月14日【視察】雲仙普賢岳



2月14日【視察】原爆資料館（於：長崎）



2月15日【視察・講義】環境ミュージアム



2月16日【成果報告会】

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ ドミニカ共和国社会人

日本の気候変動政策にかかる講義、長崎での平和学習が印象に残り、自国でも学んだことを広めたい。

◆ ホンジュラス社会人

今回の来日で学んだこと、特に長崎での学び、自然災害にかかる防災への対応、気候変動への対策について、広める活動を行いたい。

◆ エルサルバドル社会人

帰国後、防災（自然災害）にかかわる活動の促進、参加を強化したい。

5. 報告会での発表（抜粋）

SICA CUBA グループ

- ・本プログラムで学んだことを帰国後 SNS を通じて発信し、普及につなげる
- ・外交関係に携わる参加者は、日本とラテンアメリカの人々との関係を強化するために、新たな同盟関係を維持し、国家間の相互支援を模索する
- ・気候変動に携わる参加者は、気候変動の緩和とリスクの軽減および災害、能力開発に重点を置くことを帰国後模索する。

実施団体名：公益財団法人 AFS 日本協会